



生活環境課：0869-22-1899
リサイクルプラザ：0869-22-3707
開館日 月・水・金・土
開館時間 9:00~16:00

市指定の燃えるごみ袋に

「特小」サイズが加わります

一度に出すごみの量が少ない人のごみ袋購入の費用負担を軽減するため、今までの燃えるごみ袋の「小」サイズより、さらに小さい「特小」サイズを新しく販売します。

「特小」サイズは縦56センチ、横39センチ(まちを含む)で、「小」サイズに比べて、容量は約3割少なくなっています。

市内のスーパーやコンビニエンスストアなど指定ごみ袋取扱店で、10月1日から販売する予定で、販売価格は10枚入りで100円です。

ただし、店舗によって取り扱っているごみ袋のサイズが異なりますので、普段利用し

ている店舗に確認してください。皆さんもこの機会に、今



使っている袋よりも小さいサイズの袋でごみ出しができるよう、ごみの減量に取り組んでみませんか。

■問い合わせ先

生活環境課

あなたの家庭も宣言しませんか

ごみダイエット瀬戸内宣言

「紙ごみの分別・資源化」「生ごみの堆肥化や水切りの徹底」などにより、家庭から出るごみの減量に積極的に取り組む家庭を対象に、「ごみダイエット瀬戸内」宣言のステッカーと宣言書を配布しています。

ステッカーは玄関などに、宣言書は台所などの家庭内の見やすいところに掲示し、家族全員でさらなるごみの減量に取り組みましょう。

ステッカーと宣言書は、生活環境課、各支所、出張所で配布しています。

【宣言する主な内容】

- ・ざつ紙などの紙ごみの分別を徹底します！
- ・生ごみの減量に取り組みま

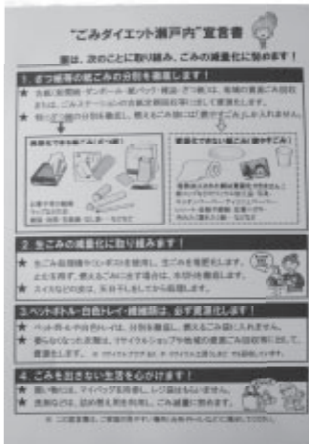
す！（堆肥化または水切りの徹底）

・ペットボトル・白色トレイ・繊維類は、必ず資源化します！

・ごみを出さない生活を心がけます！

■問い合わせ先

生活環境課

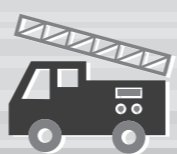


ステッカー(上) / 宣言書(下)

ごみ減量速報

平成24年4～7月における市民1人1日あたりのごみ排出量は751gで、基準値782gからの減量率は4.0%でした。ごみ30%減量での目標値547gまで、あと204gです。これは、レモン2個分に相当します。引き続き、ごみの減量にご協力をお願いします。

安全通信



問 瀬戸内警察署：0869-34-6110
消防本部警防課：0869-22-1492
予防課：0869-22-1493

募集します

普通救命講習受講者

突然、心臓や呼吸が止まってしまった人を救うには、そばに居合わせた人が救命処置を行うことが大切です。皆さんも、万が一のときに役立つ普通救命講習を受講しませんか。

瀬戸内市消防本部では、9月9日の「救急の日」にあわせて普通救命講習会を実施します。市民の皆さんの参加をお待ちしています。



心臓蘇生法などを学ぶ 普通救命講習

▽日時 9月9日(日) 午前9時～正午

▽場所 瀬戸内市消防本部

▽定員 30人(先着順)

▽受講料 無料

▽申込期限 9月6日(木)

■問い合わせ・申込先 消防本部警防課

全国一斉に展開されます

秋の交通安全県民運動

9月21日(金)から30日(日)までの10日間、「交通ルール 守って広げる 無事故の輪」をスローガンに秋の交通安全県民運動が展開されます。

秋から年末にかけては、日没が早く、夜明けは遅くなり、例年、夕暮れ時と夜間の交通事故が増加する傾向にあります。一人一人が交通ルールを守り、正しい交通マナー

支えあい・助けあいのあふれる地域づくりを考える ～共生の地域づくり事業～ その①

安全安心の地域づくりを目指すため、牛窓町牛窓地区の自治会や学校、PTAなどを対象に、(財)自治総合センターの宝くじ助成金(共生の地域づくり助成事業)を活用して、「牛窓地域づくり研修会」を年間を通じて開催しています。

6月10日、牛窓町公民館で第1回目の研修会を開催し、約70人が参加しました。研修会では、瀧本浩一氏(山口大学大学院准教授)による「これからの牛窓の安全安心を考える」と題した講演を行いました。瀧本氏は「地域活動、地域活性化を進めるにあたっては、まず地域力を高めることが必要。災害が多発する現代で「安全安心」をテーマに、災害・防災をうまく活用して地域の結びつきやその活性化を図ってほしい。」と呼び掛けました。

また、長尾トモ子氏(福島県議会議員)を講師に招いて、「東日本大震災による福島県の現状」を主題として、原発事故など震災の体験談や人と人の繋がりの大切さについての講演も行いました。

研修会を通じて、地域全体で「安全安心に向けて地域として今からできることは何か」を考え始めています。

■問い合わせ先 地域安全推進室 0869-22-3904



「まずは地域に元気を」と話す瀧本氏



福島県の現状について話す長尾氏

を実践して交通事故を防止しましょう。

■問い合わせ先

岡山県警察本部交通企画課

0866-234-0110

24時間受け付けています

警察安全相談窓口

岡山県警察では、警察本部や各警察署に警察安全相談窓

口を設け、皆さんからの相談を24時間受け付けています。

事件・事故で困っている場

合や、DV、ストーカー、児童虐待、悪質商法、振り込め

詐欺事案などの、生命・身体

への危害や、財産に損害がお

よぶおそれのある事案などに

ついて、ご相談ください。

相談者などのプライバシーに

配慮しながら防犯指導・助

言を行い、事件・事故の未然防止や被害の拡大防止を図ります。

■相談先

警察本部の警察総合相談電話

09110

0866-233-0110

■瀬戸内警察署

■問い合わせ先

岡山県警察本部県民応接課

0866-234-0110